

高知県黒潮町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末時点 での活用率（％）	未執行額の活用方針
活用額（円）	77,713,500	25,751,000	103,464,500	99.35	基金に積み立て次年度で活用
譲与額（円）	79,517,000	24,627,000	104,144,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
森林整備	新たな森林管理システム 意向調査・境界測量委託	11,773,000	9,855,000	大井川地区の境界の明確化事業(66ha) 意向調査3地区(145ha) 林分の調査3地区(187ha) 集積計画の同意取得 1地区(5ha)
森林整備	森林経営管理事業委託	2,530,000	2,118,000	集積計画に基づき、市町村管理森林となった私有林に於いて15.9haの保育間伐を行った。
森林整備	入野松原維持管理等委託	3,300,000	2,763,000	入野松原(町有林)内の下刈りを行い森林保全を行った。(13.75ha)1回程度 部分的には2回実施。
森林整備	入野松原松苗植栽委託	1,064,800	892,000	入野松原再生計画に基づき、マント群落形成のための海岸前線に抵抗性マツ苗を植栽した。(1000本)
森林整備	入野松原境界明確化等委託	2,546,200	2,157,000	入野松原再生計画に基づき、適正な松の管理を行うために境界測量を行い森林実測図を作成した。(測量実績20.0ha)

森林整備	入野松原防風柵整備工事	1,376,100	931,000	入野松原再生計画に基づき、マント群落形成のための海岸前線に抵抗性マツ苗を保護するために防風柵を設置した。(L=130m)
森林整備	入野松原再生計画概要版作成委託	1,078,000	903,000	住民に入野松原の大切な役割を知ってもらうために、令和4年度に策定した入野松原再生計画の概要版と小学生用のパンフレットを作成し、森林教育の教材として活用した。
森林整備	会計任用職員報酬	916,000	767,000	事業の円滑な推進のために林業専門員としての会計任用職員1名を雇用した。
森林整備	幡多地域もりづくり推進センター負担金	1,143,000	957,000	森林管理システムを円滑に推進するために、幡多広域で組織した当該センターへの運営負担金として活用した。
木材利用	町産材利用促進事業補助金	7,870,000	4,408,000	森林木材の需要を喚起し、林業の持続的な発展を図るため、民間住宅を対象に町産材の購入に際して補助を行った。(R5完了 2件1,870千円 R5建築中のため繰越 6件6,000千円)
合 計		33,597,100	25,751,000	
基金積立			0	

令和5年度の取り組み事例

39428

高知県 黒潮町

- ▶ 黒潮町では、地籍調査未実施地区の内、比較的まとまった人工林、高齢者の多い地域を対象に境界の明確化を進めています。以後、意向調査を実施し、集積計画を作成したのち森林施業を行う予定としています。
- ▶ 令和5年度は、以下の取組を実施した。
 - ・ 意向調査の実施。 ・ 林分調査の実施。
 - ・ 境界の明確化の実施。 ・ 経営管理集積計画の作成。
 - ・ 令和5年度においては、事業促進を図るため複数地区で意向調査を実施するとともに、経営管理集積計画を作成する。また、引き続き境界の明確化を進めて行くこととしている。

事業内容

1 意向調査・集積計画作成

【事業費】

11,773千円（うち譲与税9,855千円）

【実績】

- ・ 意向調査(141ha)
- ・ 境界の明確化(66ha)
- ・ 経営管理権集積計画作成(5.7ha)
- ・ 林分の調査(175ha)



(事業1：実測図)



(事業1：境界明確化)



(事業1：林分の調査)

事業スキーム



工夫・留意した点

- ・ 意向調査においては、個別訪問を基本に丁寧に説明し、補足連絡も行いながら回収率の向上に努めた。
- ・ 境界の明確化に於いては事前準備(資料収集とデータの突合等)を行ったうえで関係地区と連携を図りスムーズな作業を行った。
- ・ 意向調査結果を踏まえ、市町村委託との回答をいただいた地権者に迅速な返答を行った。
- ・ 集積計画の策定にあたっては地形や現況、法規制等を把握するチェックリストを作成しプラン案を関係者との協議を行ったうえで、集積計画の策定を行った。

基礎データ

①令和5年度譲与額	24,627千円
②私有林人工林面積(※1)	4,186ha
③林野率(※2)	78.9%
④人口(※3)	10,262人
⑤林業就業者数(※4)	73人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、

※4：「H27年国勢調査」より

- 黒潮町では、境界の明確化を進めた地域に於いて経営管理集積計画を策定しており、順次、森林施業(保育間伐)を進めている。今後も計画的に適正な森林施業を行う予定。
- 令和5年度は、以下の取組を実施した。
 - ・ 市野瀬地区で保育間伐を実施。

□ 事業内容

2 森林管理事業(保育間伐)

【事業費】

2,530千円 (うち譲与税2,118千円)

【実績】

・ 保育間伐(15.92 h a)



(事業2：施業中)



(事業2：施業前)



(事業2：施業後)

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- ・ 間伐施業の実施にあたっては、事前調査を行い適正な施業方法を検討した。
- ・ 施業に際しては、現地状況に合わせ危険個所を回避するなどの作業を行った。
- ・ 地権者に施業前、施業後の対比ができる現場写真を送るなど状況報告を行った。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額	24,627千円
②私有林人工林面積(※1)	4,186ha
③林野率(※2)	78.9%
④人口(※3)	10,262人
⑤林業就業者数(※4)	73人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、

※4：「H27年国勢調査」より